

令和3年5月号

大中保育園だより



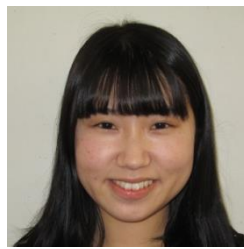
園長 青木貞廣

今年度の職員です。皆さんと一緒に子どもを育てていきます。どうぞよろしく願いたします。



主任 西村みゆき

担任
4名



ゆり 谷口梨菜



すみれ 下廣晴香



ひまわり 山下史緒理



未満児 岩谷絵美

副担任
8名



ゆり 田代文代



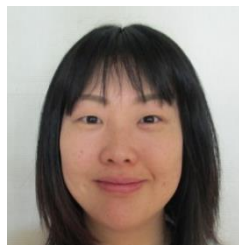
すみれ 谷合弥生



ひまわり 池田 綾



未満児 羽土美智代



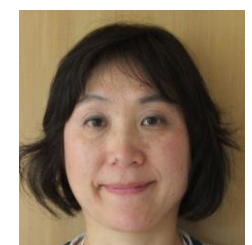
未満児 武藤早苗



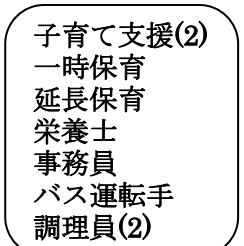
未満児 星原敏子



未満児 野田真美



フリー 長尾香苗



子育て支援(2)
一時保育
延長保育
栄養士
事務員
バス運転手
調理員(2)



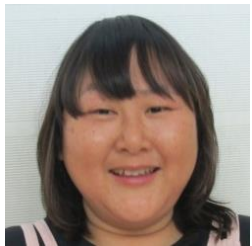
子育て支援 足立里奈



子育て支援 丸山恵梨子



一時保育 古田紀美



延長保育 平野里絵



栄養士 東山由奈



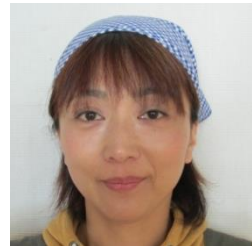
事務員 丹羽美里



運転手 清水 弘



調理員 猪島好子



調理員 鷺見秀子

新しい子が入り、楽しくないました



4月6日 園庭の桜も満開で穏やかな春の日、入園式を行いました。ここでの生活が子どもたちにとって良い「原体験」になることを願っています。

保育日誌よ!

こうして書き記すことによって
深く子どもと自分が見えてくる

A子は年中組がモミジの木に登るのを下からじっと見ていた。すると、モミジの木の後ろにある小さな木に一人で登り、姉を呼び「登ったよ」と自慢げな表情をしていた。B子は綱の橋に登って降りて丸木橋を登って渡り、目が合うと丸木橋の木を体で揺らして見せてくれた。C男は両手で石を持って一か所に集めたり、木の角材を石に乗せ、反対側に立ってみたり降りてみたりを体で試しながら黙々と遊んでいた。一人ひとりを見ていると、大きくなった喜びと自信から何かに挑戦してみようという気持ちが溢れているように思う。



今日も2チームに分かれ散歩に出かけた。「遠いところへの散歩と秋葉様への散歩とどちらがいい？」と子どもに問いかけ好きなように選んだ。すると、「遠いところ、行ってみたい!」と言って出かけた10名のひまわりの子ども達。ずーと歩いて大中駅。そして大中小のところまで行ってきた。誰一人弱音を吐くことなく行ってくることが出来驚いた。帰ってくると「ただいま! あ〜疲れた〜」と言って横になる子もいたが、これだけ長い道のりを行ってこられたのは大分力になったと思う。



田んぼ(河隆建築近く)へ散歩に行った。私は都合で子どもたちが行った後で追いかけていった。私が到着するとA男が「えみさん来てー!」と言う。水路の中を指差し「カエルの卵ある。」と教えてくれた。その水路の周りに数人の男児がいて、水面をじっと眺めていた。B男は森を指差し「あそこに鬼おるよ。」と言う。想像力を働かせながら楽しんでいる様子がかがえた。梅の花の匂い嗅いだり、高いところから景色を眺め「ヤッホー。」と大きな声で呼んだり、春を感じながらゆっくり散歩することが出来た。



A男は大縄で100回を目指して何回も跳んでいた。50、60、70と跳ぶたびに記録を更新していき、周りの子どもも感化されていった。途中でふらっと参加したB男と意気投合し「100回跳ぶぞ!」と目標を声に出し、お互いに挑戦した。B男が跳んでいると後ろからA男が「B男君なら出来る! 100回いけるよ!」と自然と応援する言葉を掛けていた。遊びの中で自然とお互いをたたえる言葉が掛けられる姿が嬉しく感じられた。

5月の予定



日	曜	行事	
1	土	希望保育	江戸小断 「いつぞや貴様へやった柏の木は良く付きましたか」 「成る程、良く付きますが、葉は随分出ますが、貴様のところのやうに食ふよふに実は出ませぬ。」
2	日		
3	月	(祝)憲法記念日	
4	火	(祝)みどりの日	
5	水	(祝)こどもの日	
6	木	お始まり、安全指導	
7	金	避難訓練	母へ 分かって下さい。 あなたの望みと私の夢は、同じとは限らないのです。 34歳 女性
8	土	希望保育	
9	日		
10	月		34歳 女性
11	火	職員会(17時迎え)	
12	水	交通教室	
13	木	図書館行き、給食費引き落とし	
14	金	ゆり保育参加	
15	土	希望保育	
16	日	奉仕作業 ※今年はお願ひします	
17	月	身体測定	どんなに悪口聞かされても、ちっとも嫌にならなかつた。パパ、会いたい 24歳 主婦
18	火		
19	水		
20	木	お楽しみ給食	
21	金	すみれ保育参加	
22	土	希望保育	
23	日		夫へ 十四も焼いていた夕餡の秋刀魚二匹になりましたねお父さん。 一匹にしないでね。 62歳 主婦
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		ホトトギス 鳴き声から名づけられたのは、この鳥とカクコウ。
28	金	ひまわり保育参加	
29	土	希望保育	
30	日		目には青葉山ホトトギス初鱈 山口素堂 目も耳もただだが口は高くつき 江戸川柳
31	月		

異年齢で散歩に行く。大人が入ると口うるさくなくなってしまいがちだが、子ども同士だとスムーズに行くので異年齢の散歩は良いところがいっぱいあると実感した。石の上を歩くことで自然にバランス感覚が上達する。知らず知らずのうちに身につく良さがあるのでたくさん散歩に行きたい。